

千代田図書館

千代田区立
千代田図書館
情報誌

さ	あ	...
図	書	館
に	い	こ

vol.8

様々な事態に対応しなくてはいけないときに

頼れる情報が図書館にはあります。

本とインターネットを使って

むかし起こった出来事や

裏づけのある文献から

いま知るべき信用できる情報を得てください。

朝さんぼ編

使える! ビジネス書コーナー

コンシェルジュがゆく

書棚から今を捉える ゆったり立ち寄りスポット案内

表紙 小川 哲

千代田探し

さまざまな分野で活躍中の
“千代田人”に聞きました

株式会社 之潮 代表取締役 **芳賀 啓** さん

は が ひらく
株式会社 之潮 代表取締役 **芳賀 啓**

1949年仙台市生まれ。元柏書房代表取締役社長。現在、出版社之潮(コレジオ)代表。地図・古地図に関するエッセイや講演、テレビ出演でも知られる。おもな著作に『地図・場所・記憶』(けやき出版)、『身体地図』(深夜叢書社)。近刊予定著書に『江戸の崖 東京の崖』(講談社)がある。(株)之潮 <http://www.collegio.jp/>



古地図が図書館の所蔵資料の1つであることをご存じでしょうか。今回は地図専門家の芳賀啓さんが、古地図と歴史地図の違いや、歴史地図にまつわるお話を書いてくださいました。芳賀さんの著書を読むと、地図や古地図の定義などがわかり、地図の見方が変わります。

地図とは、原則として、その時点での最新の地表情報を提供するものといっていいいでしょう。「古地図」が重要な記録(ドキュメント)とされるのは何故かといえば、「その時点」で「使え」た実情報を紙に固定し、いわば後世への「証拠」(ドキュメント)をリザーブしているからです。「リアルタイム・ドキュメント」だから価値がある。だから「古地図」の「本物」は「最新地図」なのです。

これに対して、世の中には「複製古地図」や「歴史地図」というものがある。「歴史地図」は「関ヶ原の合戦図」などのように、時間をさかのぼって、その場所のありよう、ないしはできごとを描き示した図で、結局「後から」つくられた復元図ないしは推定図のことです。

ただし「歴史地図」には、それが後から作成されたと判別できる指標、つまりタイトルや作製者名、作成年などが明記されていなければ「歴史地図」とは言えず、それは「複製古地図」においても同様で、複製であること、そして複製者名と複製年等の明記がその地図自体にないものは、「偽地図」となる資格が十分にあるのです。

「複製古地図」の話は措いて、「歴史地図」のもっとも骨格となるべきは、当時の地形、とりわけ海岸線と河川流路です。近代測量図がそこそこに整備され、その成果も残されている明治以降はよいとして、江戸時代でも明治初期と地続きである幕末あたりもよとして、江戸初期の海岸線をある程度精密に復元しようとなると、実はまだ判らないことがたくさんある。

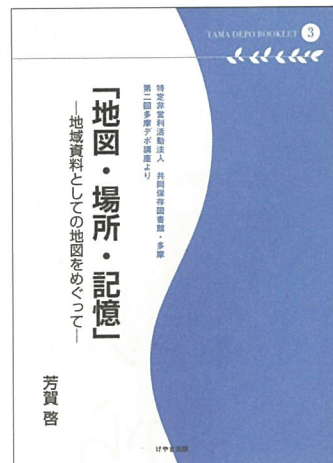
例えば、日比谷入江という海が日比谷公園から大手町あたりに入り込んでいたのですが、それは現在のどのへんまでか、ということは正確にはわかっていない。その端的な例が、千代田区大手町一丁目2番地のビルの谷間にある「将門首塚」。

今日では東京の「地霊」(ゲニウス・ロキ)の代表にまで祭り上げられ、その碑前には常に人が参じた形跡がある。また、平将門の首が京から飛んできて落ちた所であるとか、明治期から戦後の官庁工事では不審な事故がおこったといったオカルト言説に事欠かない「パワースポット」。

しかし古くから塚があつて、その上に石塔婆が立てられたなどというもつとらしい由來說自体が疑わしいのは、江戸時代も初期をさらにさかのぼればそこは平川河口の海浜湿地だったからで、古代から塚が築かれていたとは考えにくい、とは自然地理学者の指摘するところ(『江戸・東京地形学散歩』増補改訂版、2009)。実際、近隣二か所のボーリング結果を示す図には「貝混じり層」が明瞭に描かれています(『東京地盤図』1959)。一方、ある「歴史地図」では、逆にその首塚の存在を前提にして、当時の「海岸線」をその外(南西)側に引いてしまっている。これは、伝説をもとに歴史をつくるのだから、いわば逆立ちでしょう。

しかし仮にその周辺域にさらに精密なボーリングがすすめられて海岸線が復元され、古い塚のあった可能性が完全に否定されたとしても、史跡指定や小説、そして映画(『帝都物語』)などの影響力は易々とはぬぐえないかもしれませんね。なにせイメージが強すぎる。

しかし、「地霊」も「パワースポット」も「御利益」も、ほとんどが「時代」と「心理」の趨勢でつくられもし、衰滅もするもので、結局はその時々の「人間」すなわち「俗性」の需要を超えるものでないということは、21世紀という歴史の巨大な変動期に生きんとする若い人々が、覚えておいて損はない事柄なのです。



『「地図・場所・記憶」
—地域資料としての地図をめぐる—』
芳賀啓著 けやき出版



ビジネス書・ビジネス雑誌コーナーから今を捉える。

ビジネス書やビジネス雑誌、業界新聞などを集めたコーナーが千代田図書館にあります。このコーナーの本や雑誌は、みなさまがいつ来ても閲覧できるように貸出を行っていません。そのため、多くの図書館では常に貸出状態にある新刊書にも目を通すことができます。このコーナーを活用して日々の情報収集にお役立てください。

ビジネス資料コーナー9階＝調査研究ゾーン内



■ビジネス書

千代田図書館では、ビジネス書専用のコーナーを設け、さらに独自のテーマ分類で棚作りをしているので、お探しの本が見つけやすく、さらに同じ分野の本も一通りチェックすることができます。
※各企業などからご寄贈いただいた本を、その企業情報などと共に設置した棚もあります。

テーマ別分類		本の内容
W1	古典に学ぶビジネス・先駆的経営者たち	古典的な経済学書／基本的な経済学書 大企業の創始者の著作や創始者を分析したもの
W2	ビジネス戦略・思考法・企画	ビジネス戦略を考える上での戦略論・戦術論 ビジネスの発想を促すようなもの／仕事術／マーケティング
W3	業界・企業研究	各業界の動向がわかるもの ある企業を分析したもの
W4	出版文化・編集・広告・著作権法・知的財産権	出版・編集・広告の歴史や現在の業界に関するもの 著作権法／知的財産権(特許法)
W5	会社経営	経営史・経営論(CSR・リスクマネジメント) 企業整備・人事・労務管理／会計・税務
W6	法律(会社法)の解説書・コメンタール・判例	会社法、ビジネスに関する法律の解説書およびコメンタール 定款／判例
W7	行政学・地方自治	行政学・行政法に関する図書・コメンタール 地方自治行政・地方自治法に関するもの 指定管理者制度／PFI・NPO
W8	日本経済・日本財政・国際経済・貿易	日本経済や日本財政、税制に関するもの 国際経済に関するもの／貿易に関するもの
W9	金融・株式・投資	国内・国外の金融に関するもの(法律含む) 国内・国外の株式に関するもの／投資に関するもの

■ビジネス雑誌・業界新聞

ビジネス雑誌と業界新聞を揃えています。ご自身のお仕事に関する雑誌に定期的に目を通し、最新情報をチェックしてみたいかがでしょう。

ビジネス雑誌

分類	雑誌タイトル 50誌 ※()は保存年数
経済一般	『ESP(3)』『Liberal TIME(3)』『経済界(3)』『経済セミナー(3)』『週刊エコノミスト(3)』『週刊ダイヤモンド(3)』『週刊東洋経済(3)』
経済一般(英字)	『News Week(3)』『The Economist(3)』『TIME(3)』『TOKYO JOURNAL(3)』
国際経済	『アジア経済(3)』『世界と議会(3)』
国際経済(英字)	『Foreign affairs(5)』『Fortune(3)』
外交(国際問題)	『外交フォーラム(3)』『外務省調査月報(3)』
金融・財政	『RMJ/リアルエステート・マネージメント・ジャーナル(3)』『ファイナンス(3)』
証券・投資	『日経マネー(3)』『フィナンシャルジャパン(3)』
会計・税務	『企業会計(3)』『税経セミナー(3)』
統計	『ESTRELA(3)』
経営	『ハーバードビジネスレビュー(3)』『一ツ橋ビジネスレビュー(5)』『ZAITEN(3)』『企業診断(3)』『日経ビジネス(3)』『フォーブス日本版(3)』『プレジデント(3)』『ベンチャー通信(3)』『WEDGE(3)』
法律	『Business Law Journal(5)』『LIBRA(3)』『ニ弁フロンティア(3)』『発明(3)』
法令・判例	『ジュリスト(10)』『判例時報(10)』『法学教室(5)』『法学セミナー(5)』『法律時報(10)』
出版	『出版月報(5)』『出版ニュース(5)』
広告	『宣伝会議(5)』
行政	『ガバナンス(3)』『行政&情報システム(3)』『自治研究(5)』『指定管理(5)』

業界新聞

業界新聞タイトル 9紙 ※保存期間は過去6ヶ月分

『日経MJ(流通新聞)』『日経産業新聞』『日経ヴェリタス』『日刊工業新聞』『日刊建設産業新聞』『観光経済新聞』『スポーツ産業新報』『生活産業新聞』『中小企業振興』

コレも役立つ!

このコーナーで「これは買いたい!」と思った本や雑誌があったら、その本を持ってコンシェルジュブースへお越しください。コンシェルジュが、千代田図書館近くの書店での取り扱い状況をお調べし、在庫があった場合は取り置きの依頼までいたします。

⇒「新品図書購入案内サービス」は9階コンシェルジュブースにて。



ゆとりのある朝に 途中下車してゆっくり過ごす。

いつもより早く目覚めた朝は、普段と違ったルートでお仕事場などへお出かけしてみたいはいかがでしょうか。今回は九段下を中心に、朝ゆっくり過ごせるスポットをご紹介します。朝食をとれるカフェや都会の喧騒から離れて過ごせる空間で気分を変えると、何かを発見したり、新しい発想が浮かんだりするかもしれませんよ。



清水門～北の丸公園

お濠を渡って清水門へ入ると、江戸時代に作られたままの石と土でできた階段「雁木坂」があります。その坂を上り、花木や樹木が茂る北の丸公園を通過して半蔵門駅方面へ行くこともできます。



清水門

靖国神社

高さ25mの大鳥居をくぐり、境内をどんどん奥へ入って行くと、本殿の裏手に回遊式の庭園や相撲場などがあります。



靖国神社



北の丸公園

東郷元帥記念公園

東郷平八郎連合艦隊司令官の私邸跡地。公園内には東郷邸にあったライオン像やカメなどが残されています。



東郷元帥記念公園

東京大神宮

「東京のお伊勢さま」として親しまれ、近年は縁結びに御利益のある神社としても有名。大通りから少し入った緑に囲まれた空間です。



東京大神宮

さくらベーカリー

千代田図書館と同じ区役所内のベーカリーです。人気のある定番パンのほかに、季節毎のオリジナルパンが並びます。テイクアウト用のコーヒーや紅茶とともに、店外のテーブル席でゆっくり過ごせます。お天気の良い日は歩いてすぐの北の丸公園で朝食もできますよ。



住所 九段南1-2-1 千代田区役所1F
TEL 03-5211-2634
URL www.chiyoda-midori.jp/sakura-gaiyou.html
OPEN 8:00～19:00(月～金)、10:00～14:00(土)
定休日 日祝日、年末年始

FACTORY

平日のみの朝食セット(700円/～10時)がおすすめ。国産小麦と天然酵母でできたパンに、卵料理やグラノーラ、フルーツ、ヨーグルト、オレンジジュース、コーヒーまでついています。焼きたてのパンの香りでいっぱいの店内で、お腹も満たされ気持ちも豊かになるでしょう。



住所 九段南3-7-10 アーバンキューブ九段南1F
TEL 03-5212-8375
URL www.factory-kudan.com
OPEN 8:00～22:00(月～金)、9:00～18:00(土)
定休日 日祝日

神田神保町 おむすび茶屋

4軒の契約農家が作るお米を農家毎に順番に使用しているので、訪れた日によっては違った味わいが楽しめます。9時までの朝ごはんセット(350円～)は、おむすび2個に具沢山の味噌汁と漬物がついているので、野菜もしっかり食べられます。



住所 神田神保町1-34 三村ビル1F
TEL 03-3295-2060
URL <http://r.goope.jp/omusubi>
OPEN 7:00～17:00
定休日 土日祝日

Liberal Table Café

サンドウィッチの専門店。朝食メニューはありませんが、サンドウィッチはハーフサイズ(380円～)からあり、具材も選ぶことができるので、その日の気分に合わせて、スープやサラダ、マフィンなどの他のメニューと組み合わせてみてはいかがでしょうか。



住所 神田神保町1-105 神保町三井ビルディング1F
TEL 03-5283-8267
URL www.liberal-table.com/index.html
OPEN 8:00～19:00
定休日 土日祝日

TRAVEL CAFE 飯田橋店

各店コンセプトの違うトラベルカフェ。ここ飯田橋店は南国リゾートがテーマで、夜は飲み会などに適した空間ですが、朝はまた違った雰囲気になった空間となり、トースト、サラダ、コーヒーのセット(380円/～10時)で落ち着いた時間を過ごせます。



住所 飯田橋3-5-1 東京区政会館1F
TEL 03-3288-0091
URL www.travelcafe.co.jp/shop/iidabashi/
OPEN 7:30～23:00(平日)、8:30～23:00(土)、8:30～20:00(日祝日)

江戸時代の景色

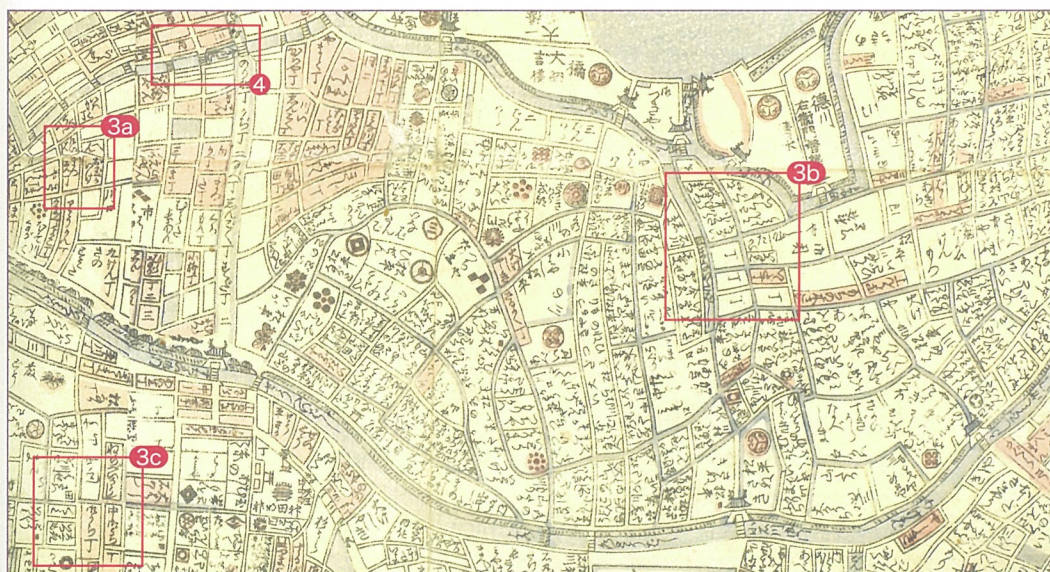
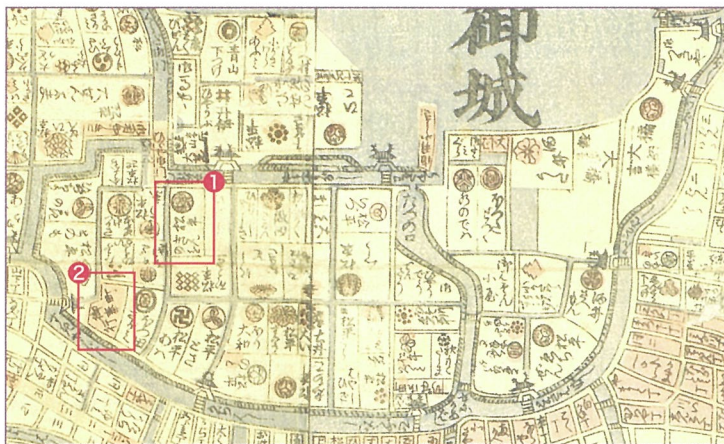
みなさんが暮らしている街の江戸時代の景色をご紹介します。

※使用している古地図は江戸時代後期に作られたもので、ご紹介する内容と年代が異なるものもございます。

古地図資料：文化改正御江戸絵図 制作年：1804年頃～1817年頃 千代田図書館蔵
参考資料：『千代田まち事典』（千代田区民生活部）／『おはなし千代田』（千代田区）

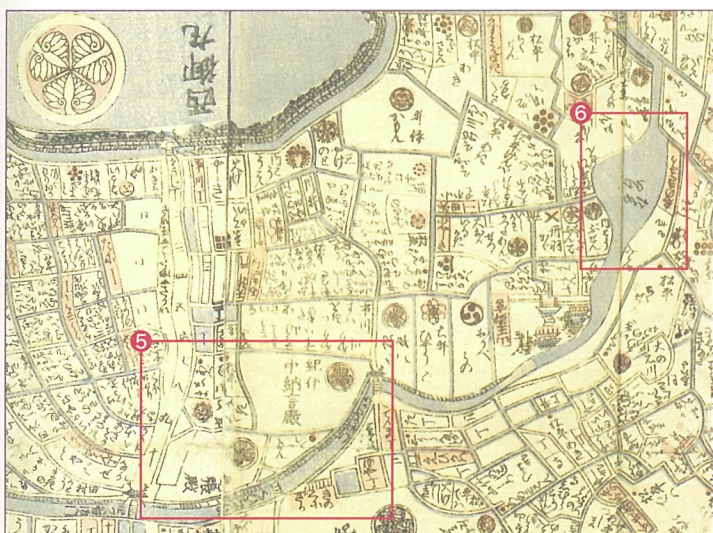
①丸の内ビジネス街は大名屋敷
江戸時代の丸の内付近は江戸城の一部で、諸大名たちの大きな屋敷が建ち並び、大名小路と言われていました。そのうちの1つ、鳥取藩の松平因幡守の屋敷（現・帝国劇場辺り）などは、幕末の資料によると、9,479坪もあったようです。

②有楽町駅前には南町奉行所
有楽町駅前の再開発に伴う調査により、現在の有楽町イシア周辺から、南町奉行所の遺跡が確認され、ここが江戸時代の南町奉行所跡であることが証明されました。この南町奉行所では、大岡越前守忠相や「遠山の金さん」でお馴染みの遠山左衛門尉景元が名奉行として裁きを行っていました。



③区内にあった名高い剣術道場

剣術の四大道場と呼ばれた道場の内3つが千代田区にありました。坂本竜馬のいた北辰一刀流「玄武館」は神田お玉が池③（現・神田東松下町25）、桂小五郎や高杉晋作のいた神道無念流「練兵館」は飯田町俎橋③（九段1～2辺り・後に靖国神社南門付近へ）、心形刀流の伊庭軍兵衛道場は神田松永町③（神田松永町26辺り）。あと1つの「土学館」は現在の中央区新富町にあったようです。



④鍛冶町が今川焼発祥の地

小麦粉生地を太鼓型の型に流し、餡を入れて焼いたお菓子は、関東近辺の方に「今川焼」として親しまれています。江戸時代後期に神田今川橋付近（現・鍛冶町1辺り）の屋台で売りはじめたことから、その名がついたと言われています。今川橋が架かっていた竜閑川は、昭和25年に埋め立てられ、川も橋もその姿を消してしまいました。現在その場所には由来碑などが置かれています。

⑤紀尾井町の名前の由来

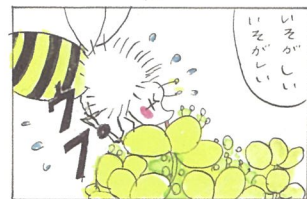
現在の紀尾井町付近には、江戸時代、大名屋敷が置かれていました。ホテルニューオータニの敷地は近江彦根藩井伊家の中屋敷、その向かい側は尾張名古屋藩徳川家の中屋敷、赤坂プリンスホテル一帯は紀伊和歌山藩徳川家の上屋敷でした。紀尾井町の名前は、この三家より一字ずつ取って名付けられました。

⑥今はない溜池山王の溜池

赤坂見附から虎ノ門にかけて、大きな池があり溜池と呼ばれていました。池は虎ノ門のところで堰き止められ、堰の上から水が滝のように流れ落ちていたそうです。溜池は江戸城外濠の一部で、蓮の場所でもありましたが、江戸時代の後半には、少しずつ埋め立てられ、畑や武術の練習をする空地などになりました。その頃でも長さ1.4km、幅も200mと大きかったので水泳を楽しむ人もいたようです。その後さらに埋め立てが進み、明治21年にはその姿を消してしまいました。

本の図書館
Biblioteko en Arbaro
作：小林エリカ KOBAYASHI Erika

春



お宝本紹介

千代田図書館の閉架書庫にある貴重な資料をご紹介します。

ないむしょうたくぼん
内務省委託本



当館では、戦前期に内務省で行われていた出版検閲業務に使われ、当時内務省から委託された本約2,300冊を所蔵し、その調査を2007年より行っています。これらは当時発禁処分にはならず、出版許可が下りた本ですが、そのような本に関しても、当時の検閲官による文章への線引きやコメントの肉筆が残っています。コメントの中には、安寧秩序や風俗などの検閲基準における良い悪いだけでなく、個人的な感想とも取れる内容も含まれており、当時の情勢などが窺えます。そして、これまで不明な点が多かった検閲やその体制下における出版事情を知ることができる貴重な資料です。また、近日中に内務省委託本に関する目録の発行を予定しています。

? インフォメーション

お知らせ

●初めて来館された方は館内ガイドツアーにご参加ください。

千代田図書館は、他の公共図書館と比べて少し変わったサービスやイベントを行っています。一見ただけでは気づかない図書館に散りばめられたコンセプトや利用方法、千代田Web図書館のデモンストレーションなどを、図書館コンシェルジュがご案内します。お気軽にお声掛けください。

館内ガイドツアー

受付 9階=コンシェルジュブースにて随時受付
定員 1～10名さま程度/1回
所要時間 約30分

※ツアー時間の短縮など、ご要望に応じます。
※団体でお越しの際は、電話またはブースにて事前にご予約ください。



●大きな古地図の上で街歩きができます。

9階のコンシェルジュブース前に、5m×5mの古地図が描かれています。この古地図は、千代田図書館で所蔵している「文化改正御江戸絵図(制作年:1804年頃～1817年頃)」の、千代田区部分を中心に引き伸ばしたフロアマットです。本誌の「江戸時代の景色」でご紹介した場所は、主に現存していない景色ですが、この古地図の中には現在ものこっている神社などの建造物の名前もたくさん見ることができます。約200年前に描かれた地図の上で、江戸時代の景色を思い浮かべながら、いまの千代田区との違いをお楽しみください。



ご利用案内

■千代田図書館

千代田区九段南1-2-1千代田区役所9・10F
03-5211-4289・4290

開館時間 [月～金]10:00～22:00
[土]10:00～19:00
[日・祝・12/29～12/31]10:00～17:00
休館日 第4日曜日/1月1日～1月3日/特別整理期間

■四番町図書館

千代田区四番町1
03-3239-6357

開館時間 [月～金]9:00～20:00
[土]9:00～19:00
[日・祝・12/29・30]9:00～17:00
休館日 第1日曜日/12月31日/1月1日～1月3日/特別整理期間

■昌平まちかど図書館

千代田区外神田3-4-7
03-3251-5641

開館時間 [日～土]9:00～20:00
[12/29・30]9:00～17:00
休館日 第2日曜日/12月31日/
1月1日～1月3日/特別整理期間

■神田まちかど図書館

千代田区神田司町2-16
03-3256-6061

開館時間 [日～土]9:00～20:00
[12/29・30]9:00～17:00
休館日 第3日曜日/12月31日/
1月1日～1月3日/特別整理期間

■ちよだパークサイドプラザ区民図書室

千代田区神田和泉町1
03-3864-8931

開館時間 [月～土]9:00～19:00
[日・祝]9:00～17:00
休館日 第3日曜日/特別整理期間/年末年始

■千代田区男女共同参画センター

MIW(ミュウ)情報ライブラリ
千代田区九段南1-2-1千代田区役所10F
03-5211-8845

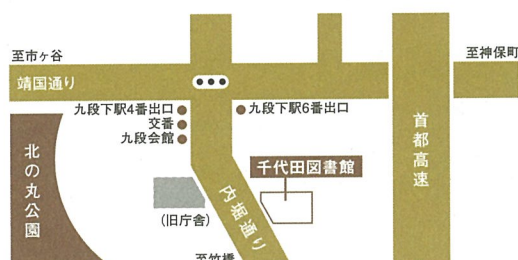
開館時間 [月～金]9:00～21:00
[土]9:00～17:00
休館日 日曜日/祝日/特別整理期間/年末年始

ご利用について

- ・千代田区内在住・在勤を問わず、どなたでもご利用になれます。図書などを借りるには、「貸出券」が必要です。ご住所とお名前が確認できるもの(健康保険証、免許証、学生証など)をお持ちください。
- ・「貸出券」は千代田区内のすべての区立図書館(室)で共通です。

貸出数(全館合計)

	区内在住者	区外在住者	
図書/紙芝居/雑誌	10冊2週間	5冊2週間	予約がない場合に限り、貸出期間内に1回のみ1週間延長することができます。返却期限の当日までにご連絡ください。
CD	3点2週間	3点2週間	
DVD/ビデオ	2点2週間	2点2週間	



さあ、図書館にいこう。

千代田区立千代田図書館

〒102-8688 東京都千代田区九段南1-2-1 千代田区役所9・10F
TEL:03-5211-4289・4290
http://www.library.chiyoda.tokyo.jp http://mobile.library.chiyoda.tokyo.jp

アクセス 東京メトロ東西線、半蔵門線・都営新宿線「九段下」駅下車4番または6番出口から徒歩5分

千代田図書館情報誌 vol.8 発行日:2011年4月 発行元:千代田区立千代田図書館



携帯に簡単アクセス

このパンフレットは、ノンVOCインキで印刷しています。